



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月13日

上場会社名 株式会社MS-Japan 上場取引所 東
コード番号 6539 URL https://company.jmsc.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 CEO (氏名) 有本 隆浩
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 CFO (氏名) 山本 拓 TEL 03-3239-7373
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績 (2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,700	68.8	1,625	17.0	1,273	△4.3	1,369	△8.8	815	△20.2
2024年3月期第3四半期	3,377	5.4	1,389	△2.4	1,329	△2.9	1,502	△3.1	1,020	△2.7

(注1) 包括利益 2025年3月期第3四半期 958百万円 (△3.1%) 2024年3月期第3四半期 989百万円 (△5.0%)

(注2) EBITDA=営業利益+減価償却費+のれんの償却費

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	32.76	32.76
2024年3月期第3四半期	40.84	40.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	10,488	9,722	91.4
2024年3月期	11,503	10,333	89.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 9,584百万円 2024年3月期 10,238百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	56.00	56.00
2025年3月期	-	0.00	-		
2025年3月期 (予想)				56.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,247	80.3	2,530	48.2	2,055	26.6	2,039	22.5	1,233	8.7	49.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 -社 (社名) -, 除外 -社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	24,996,600株	2024年3月期	24,996,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	150,602株	2024年3月期	520株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	24,876,031株	2024年3月期3Q	24,996,090株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復により経済活動が正常化する一方で、世界経済の変動リスクの高まりや、継続する物価上昇と資源・原材料費の高騰等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内の雇用情勢については、厚生労働省が公表した2024年12月の有効求人倍率は1.25倍となりました。（「一般職業紹介状況（令和6年12月分及び令和6年分）について」厚生労働省調べ）

このような経済環境の中、人材紹介事業の売上高については、第3四半期連結累計期間過去最高の売上高を更新し3,203,914千円（前年同期比5.5%増）となりました。また、人材紹介事業の先行指標である新規登録者数は13,740人（前年同期比0.1%減）、新規求人数は13,918件（前年同期比0.1%減）と前年同期水準を順調に維持しております。

メディア売上高については、非テック領域（人事・総務・情報システム領域）の管理部門向けサービスの売上高が増加したものの、コロナ禍における管理部門DX需要が一巡した結果、DXテック関連の広告出稿が減少した影響により、192,346千円（前年同期比27.1%減）となりました。非テック領域の売上高は、33,525千円（前年同期比66.8%増）と順調に成長しております。また、教育系、オフィス系の新サービスローンチし、DX領域に代わる新たなマネタイズ領域を拡大しております。

DRM売上高については、求人数、提携エージェント数並びにスカウトサービス新規登録者数が高水準を維持したことにより、86,464千円（前年同期比14.2%増）となりました。

海外人材売上高については、2024年2月16日（みなし取得日2023年12月31日）より連結子会社としたオーストラリアで経営管理領域等に特化した人材紹介・派遣事業を行うFourQuarters Recruitment Pty.Ltdの損益計算書が第1四半期連結累計期間より、連結対象となり業績を取り込んでおります。

売上原価については、主にFourQuarters Recruitment Pty.Ltdの損益計算書が連結対象となったため人材派遣業の売上原価の取り込みにより、1,186,121千円となりました。

販売費及び一般管理費については、主にFourQuarters Recruitment Pty.Ltdの損益計算書が連結対象となったため費用の取り込み及びのれん償却費並びに事業拡大に向けた人材採用投資による人件費の増加等の影響により、3,240,955千円（前年同期比58.3%増）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は5,700,136千円（前年同期比68.8%増）、EBITDA（営業利益+減価償却費+のれん償却費）は1,625,960千円（前年同期比17.0%増）、営業利益は1,273,059千円（前年同期比4.3%減）、経常利益は1,369,853千円（前年同期比8.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は815,016千円（前年同期比20.2%減）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における売上高の構成割合は以下のとおりであります。

（単位：千円）

売上高構成	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	前年同期 増減率 （%）
人材紹介売上高（注）1.	3,037,913	3,203,914	5.5
メディア売上高（注）2.	263,897	192,346	△27.1
DRM売上高（注）3.	75,689	86,464	14.2
海外人材売上高（注）4.	—	2,217,412	—
合計	3,377,499	5,700,136	68.8

（注）1. 人材紹介売上高は、「MS Agent」における収益を対象としております。また返金負債として収益を認識していない金額を控除しております。

2. メディア売上高は、「Manegy(マネジー)」におけるリード提供による収益等を対象としております。

3. DRM売上高は、ダイレクトリクルーティングサービスにおける収益を対象としております。

4. 海外人材売上高は、連結子会社であるFourQuarters Recruitment Pty.Ltd.における収益を対象としております。FourQuarters Recruitment Pty.Ltd.の損益計算書は、第1四半期連結累計期間より連結対象となったため、前第3四半期連結累計期間の海外人材売上高は記載を省略しております。為替レートは豪1ドル=100.24円として日本円換算しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産につきましては、主に投資有価証券が88,665千円増加した一方で、現金及び預金が789,274千円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,014,781千円減少し、10,488,802千円となりました。

負債につきましては、主に未払法人税等が138,433千円、流動負債のその他が176,623千円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ404,228千円減少し、765,914千円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益815,016千円を計上した一方で、配当金の支払いを実施したことにより利益剰余金が1,399,780千円減少及び自己株式が165,849千円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ610,553千円減少し、9,722,887千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきまして、2024年5月13日付で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,670,468	3,881,193
売掛金	461,863	399,874
有価証券	1,000,000	1,000,000
その他	85,556	62,614
流動資産合計	6,217,888	5,343,682
固定資産		
有形固定資産	132,249	92,553
無形固定資産		
のれん	3,062,896	2,886,983
その他	252,431	264,321
無形固定資産合計	3,315,328	3,151,305
投資その他の資産		
投資有価証券	1,568,432	1,657,097
繰延税金資産	152,475	128,484
その他	117,209	115,678
投資その他の資産合計	1,838,117	1,901,261
固定資産合計	5,285,695	5,145,120
資産合計	11,503,583	10,488,802
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	301,371	162,938
賞与引当金	166,810	94,204
その他	645,178	468,554
流動負債合計	1,113,360	725,697
固定負債		
その他	56,783	40,217
固定負債合計	56,783	40,217
負債合計	1,170,143	765,914
純資産の部		
株主資本		
資本金	587,203	587,203
資本剰余金	1,233,141	1,233,141
利益剰余金	8,241,847	7,657,083
自己株式	△658	△166,508
株主資本合計	10,061,534	9,310,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	216,160	202,338
為替換算調整勘定	△38,951	71,032
その他の包括利益累計額合計	177,208	273,370
非支配株主持分	94,697	138,596
純資産合計	10,333,440	9,722,887
負債純資産合計	11,503,583	10,488,802

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	3,377,499	5,700,136
売上原価	923	1,186,121
売上総利益	3,376,576	4,514,015
販売費及び一般管理費	2,046,851	3,240,955
営業利益	1,329,725	1,273,059
営業外収益		
受取利息及び配当金	81,015	84,478
有価証券売却益	118,591	—
投資事業組合運用益	—	36,059
その他	2,131	3,409
営業外収益合計	201,737	123,947
営業外費用		
支払利息	—	2,377
支払手数料	23,905	24,136
投資事業組合運用損	5,250	—
有価証券売却損	—	222
為替差損	—	397
その他	—	19
営業外費用合計	29,156	27,154
経常利益	1,502,306	1,369,853
特別損失		
固定資産除却損	2,381	31
特別損失合計	2,381	31
税金等調整前四半期純利益	1,499,925	1,369,822
法人税、住民税及び事業税	451,478	494,105
法人税等調整額	27,906	29,185
法人税等合計	479,384	523,291
四半期純利益	1,020,540	846,530
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△216	31,514
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,020,756	815,016

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,020,540	846,530
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,244	△13,821
為替換算調整勘定	—	126,063
その他の包括利益合計	△31,244	112,242
四半期包括利益	989,295	958,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	989,512	911,317
非支配株主に係る四半期包括利益	△216	47,455

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式150,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において単元未満株式の買取による取得も含め、自己株式が165,849千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が166,508千円となっております。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を第1四半期連結累計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	60,197千円	115,242千円
のれんの償却費	—	237,657

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、人材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。